

戦争・平和・環境

6 1 0 0 1	君知ってる？ 首都炎上 —アニメ東京大空襲—	1945年3月、10月の東京大空襲は一夜にして10万以上の生命を奪った事をあなたは知っているだろうか。かろうじて生き残った3人の体験者が語る。アニメと当時の記録フィルムで再現。	18分 アニメ
6 1 0 0 2	黒い雨にうたれて	被爆直後の広島に、放射能をたっぷり含んだ黒い雨が降り注いだ。その死の灰の影響は二世、三世にまで及び、今日なお、死の影を生き証人たちの背後に投げかけている。	90分 アニメ
6 1 0 0 3	火の海・大阪 	大阪に住んでいた人々も無差別の空襲によって多くの尊い生命を失いました。二度とこのような不幸な戦争を繰り返してはならない。平和の尊さを訴えるアニメーション映画。	20分 アニメ
6 1 0 0 4	つるにのって —とも子の冒険—	小学6年生の元気な少女とも子は、夏休みのある日、広島原爆資料館を訪れました。とも子は、平和公園で不思議な少女と出会います。彼女の名はサダコ。そして、サダコの案内で、とも子の不思議な冒険が始まります。	27分 アニメ
6 1 0 0 5	ムッチャんの詩 (うた)	日本の敗色濃い昭和20年。東京・大阪はじめ主要都市は、アメリカの空爆でほとんど潰滅状態であった。主人公、睦子。家族を戦争で失い孤児となる。当時、亡国病と恐れられていた結核に冒されたがゆえに人々から遠ざけられ、暗く冷たい防空壕のなかで、わずか12才で少女は旅立った。お手玉に母を夢見て…	102分 映画
6 1 0 0 6	100ばんめのサル 	宇宙の中で一番美しい星、それは宝石のように光り、輝く私たちの住む地球なのです。しかし、地球は今核爆弾がいっぱいなのです。私たちのちっちゃな力でも地球を救うことができるという事を「100ばんめのサル」が教えてくれるお話。	17分 アニメ

戦争・平和・環境

6 1 0 0 7	<p>かんから さんしん</p> 	<p>太平洋戦争末期、沖縄は米軍の猛爆撃を受け、サンゴ礁の海をみるみる血で染め上げた。津堅島では本土からの応援もなく、最終陣地とされたわずか7、8キロの洞窟に3万の兵士と十数万人の民衆がひしめきあっていた。「生きる」ことの意味をサンシンにのせて唄う人々と、沖縄の悲惨さがアニメーションによって鮮明に描かれている。</p>	78分 アニメ
6 1 0 0 8	<p>さよならカバくん</p> 	<p>昭和20年3月10日、東京大空襲の中、大三郎(9歳)と妹の幸子(4歳)たちは必死で炎の海から逃れて、おじさんの働いている上野動物園へ避難した。動物園では愛嬌あるカバの大太郎と京子が仲良く暮らしていて、すぐに二人は友達になった。ところがある日、カバたちのプールの水がなくなっていた。カバは水がなければ生きていけない。肌はカサカサになり、ひび割れ、やがて血の汗が出る。身体の弱ったカバたちに大三郎は自分のわずかな水筒の水や、カンパンをあげたが、カバは日に日に痩せていった。数日後、目を覚ました大三郎は、悲しい知らせを聞く。</p>	25分 アニメ
6 1 0 0 9	<p>おばけ煙突のうた</p> 	<p>昭和19年、ガンちゃんこと頑太(小6)は同級生のカッチンこと勝平(小6)に自分のでっかい夢を打明ける。83メートルもある巨大な「おばけ煙突」にのぼり煙突にロープを貼って空中を渡るといふ。戦争は次第に厳しさを増し、子どもたちも福島へ疎開することになった。おばけ煙突との悲しい別れ。年が明け3月。辛かった疎開から戻ってきたとき「おばけ煙突」は4本の煙突で温かく迎えてくれた。 そして、3月10日。B29の編隊が東京上空に。</p>	42分 アニメ
6 1 0 1 0	<p>トビウオのぼうやは びょうきです</p> 	<p>1954年3月1日、太平洋の中にあるピキニ島で、アメリカが水素爆弾の実験をした。この爆弾で人間が病気になったり死んでしまう、恐ろしい灰がたくさんばらまかれた。近くでマグロをとっていた「第五福竜丸」という漁船もこの灰をあび、23人が病気になり、久保山愛吉さんが亡くなった。被害にあったのは人間だけではない。海の底はめっちゃめっちゃに壊され、沢山の魚たちも病気になって死んでしまった。</p>	19分 アニメ

戦争・平和・環境

6 1 0 1 1	<p>おこりじぞう</p> 	<p>日本がまだ戦争をしていた昭和20年。広島に住む、ひろちゃんは「わらいじぞう」と呼ばれる笑い顔のお地蔵さんと大の仲良しだった。8月6日、その日はひろちゃんの6回目の誕生日、そして運命の日でした。柱時計が朝8時15分を指したその瞬間、ピカッと光ると同時にものすごい音と大爆発。「みず・・・おかあさん・・・みずちょうだい」とわらいじぞうにすぎるひろちゃんの背中は大やけど。その時、いつもにこにこしていたわらいじぞうが・・・</p>	28分 人形アニメ
6 1 0 1 2	<p>対馬丸 —さよなら沖縄—</p> 	<p>昭和19年、太平洋戦争が厳しくなると日本軍は本土決戦に備え、沖縄の子どもたちを学童疎開させる命令を出した。疎開船「対馬丸」は8月21日那覇を出航。22日夜、米潜水艦の魚雷攻撃を受け、多くの子どもたちが対馬丸と共に、一瞬のうちに沈んでしまう・・・</p>	75分 アニメ
6 1 0 1 3	<p>はだしのゲン</p> 	<p>ゲンの父親は、戦争反対を叫びつづけるために軍部につかまり、拷問や弾圧に耐えながら戦争反対を叫びつづける。そのためゲン一家は非国民呼ばわれされるが力をあわせ明るく楽しい家庭をつくっている。しかし1945年8月6日の原爆投下によって、父、姉、弟は死んでしまう。残された母とゲンは廃墟のヒロシマで、死んだ3人の分まで生きようと誓う。</p>	90分 アニメ
6 1 0 1 4	<p>はだしのゲンⅡ</p>	<p>小学校4年に成長したゲンを中心に原爆孤児達が廃墟の広島で明るく生きていく姿を描いている。ゲンの母親が発病し、病院に背負われて行く途中、ゲンの背中で命の灯を消す。ラストシーンのゲンの「わしゃ麦になるんじゃ！・・・」という叫びは、子どもの胸を打ち共感を呼び、また大人が忘れかけているものをよみがえらせる。</p>	90分 アニメ
6 1 0 1 5	<p>地雷を踏んだ象 モータラ物語 知っていますか？ 地雷の被害</p> 	<p>象のモータラは人間と一緒に森で伐採の仕事をしている。ある日彼女は地雷を踏んでしまう。左の前足が碎け散ってしまったモータラは世界で始めて出来た象の病院で大手術を受けることに・・・戦争や紛争が続き、世界各地に埋められた今も残る数千万個の「地雷」は人間だけでなく動物をもその犠牲者になっている。</p>	24分 ドキュメンタリー

戦争・平和・環境

6 1 0 1 6	<p>戦争の傷あと Legacies of War</p>	<p>戦争が残した影響は、戦争が行われた期間と同じくらい長引く問題である。平和協定などで戦争が終結してもその影響はすぐ消えるものではない。実際の戦闘が終わっても、深く大きな傷あとが何の関係もない一般市民に残ります。それは残された爆弾、地雷による身の危険、戦争が残した社会崩壊、そして人々の心の中に残された傷など。戦争の傷あとから立ち直ろうとする市民たちのドキュメンタリー</p>	31分 ドキュメンタリー
6 1 0 1 7	8. 9ナガサキからの旅立ち	<p><第一部>長崎平和学習ビデオ 20分 <第二部>長崎市修学旅行案内ビデオ 5分</p>	25分
6 1 0 1 8	<p>キムの十字架</p> 	<p>朝鮮半島の村で育ったジュハとセファン兄弟は日本軍に無理矢理日本に連れて行かれました。戦争が終わり、やっと朝鮮に帰れる。しかし弟のセファンは同胞の身代わりとなってすでに死んでいた。やがてジュハは朝鮮に帰る仲間と別れ一人再び壕の中に・・・ジュハが岩を刻むノミの音が何日も続いた。次第に形がはっきりしてくる「十字架」。</p>	80分 アニメ
6 1 0 1 9	さとうきび畑	<p>こころにざわわ・・・聞こえますか 今、あらためて平和への祈りを・・・ 忘れないでください。多くの人々の祈りを平和への実りにするために。</p>	11分 アニメ
6 1 0 2 0	<p>よっちゃんのビー玉</p> 	<p>4歳のよっちゃんは、鯉のぼりで遊んでいた。 19歳になる兄の実雄が「よっちゃん、軍部の命令で、アメリカの目に付くから鯉のぼりはだめじゃけん、その代わりこれどうじゃ」と、近所のガラス工場から拾ってきたビー玉を見せる。よっちゃんは大喜び。数日後実雄に召集令状が来て、軍隊に。よっちゃんは見送りの広島駅で「兄ちゃん、兄ちゃん」と泣き叫ぶ。実雄は涙をポトリ。それがよっちゃんの声聞いた最後だった。 広島は原爆を落とされ、よっちゃんはビー玉を掴んだまま死にました。</p>	20分 ビデオ絵本

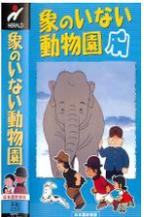
戦争・平和・環境

<p>右記に記載</p>	<p>一つの花 (字幕スーパー付) VHS 61021 DVD 61022</p> 	<p>昭和19年の夏、日本は太平洋戦争の真只中。戦況は悪くなるばかり、食べ物も不足していました。まだ、二歳にならないゆみ子のお父さんは、身体が弱いので兵隊にも行けず工場で働いています。幼いゆみ子が覚えた最初の言葉は「ひとつだけ、ちょうだい」—いつもお腹をすかして「もっと、もっと」とねだるゆみ子に「じゃあね、一つだけ」と分けてくれるお母さんの言葉でした。</p> <p>ついに父にも赤紙が来ました。お母さんは、大切に残しておいた米で二ギリ飯を作ります。</p> <p>「この味は格別だ。一つだけゆみこに残してやろう」と・・・見送りに行く途中、ゆみ子は二ギリ飯を食べさせてもらいます。列車を待つうちに、ゆみ子はまた「ひとつだけちょうだい、オニギリ」とねだって泣きます。困ったお父さんは、駅のホームの隅に咲いていたコスモスの花を一本とって、「さあ、一つだけの花、大事にするんだよ」お父さんは出かけて行き、二度と戻ってきませんでした。</p>	<p>23分 アニメ VHS DVD</p>
<p>6 1 0 2 3</p>	<p>おかあちゃん ごめんね</p> 	<p>大阪の古い町、堺 泣き虫の絹ちゃん身体は弱いお母さんと、小さな赤ちゃんのみち坊と三人暮らし、毎晩のように続く空襲は日本中の大きな町を焼け野原にしていきました。大阪の町に降る雨のような爆弾、3人で一緒に逃げようとする絹ちゃん、そのとき炎の中でお母さんがとった行動とは・・・</p>	<p>26分 人形アニメ</p>
<p>6 1 0 2 4</p>	<p>地雷撤去隊</p> 	<p>内戦後復興目覚しい東南アジアの某国日系企業の道路敷設工事現場で、原因不明の爆発事故が発生、作業員が重傷を負った。そこが地雷原であると報告を受けた現場指揮者・小森冴子は、地雷撤去チームへの依頼を決定。だが、工事の長期中断を許さない開発部長のクライトンは、札束を抱えて刑務所へ向かう。成功報酬は、釈放・命は保証されない地雷撤去作業への参加志願者の中には、アキラという日本人もいた、果たして何人生き残れるのか？本当に成功報酬は実行されるか？</p>	<p>83分 映画</p>

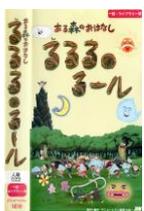
戦争・平和・環境

6 1 0 2 5	<p>字のないはがき</p> 	<p>父が手紙に、葉書に託した子への愛情。</p> <p>近年、核家族化の傾向の中で、かつてのように生活の苦勞を分かち合いながら家族の絆を確かめ合う機会が少なくなっています。しかし、親が子を思う無私の愛情や、家族の強いつながりは、いつの時代も変わらないものです。家族の絆を温かいまなざしで描いた向田邦子の名エッセイを映像化。</p>	18分 アニメ
6 1 0 2 6	<p>夏服の少女たち</p> 	<p>終戦直前の広島。物資が極端に貧しい中で、旧広島県立第一高等女学校の生徒たちは、母親のお古をほどいて夏服を縫う。しかし、心待ちにしていた夏服に袖を通した喜びもつかの間、8月6日を迎える。戦争の暗い影に怯えながらも明るく生きた少女たちの日々をアニメーションで、ボロボロに焼けた夏服を形見として守り続ける遺族の深い悲しみをドキュメンタリーで描く。</p>	34分 アニメ DVD
6 1 0 2 7	<p>ヒロシマに一番電車が走った ～風化させてはいけない記憶を 若い世代へ～</p> 	<p>戦地に召集された男たちに代わり、広島の路面電車は10代の少女たちが動かしていた。15歳の春川弥生は、朝の車掌業務に就く際に被爆、最愛の母と大勢の仲間を失い悲嘆に暮れる。しかし、被爆からわずか3日後、廃墟の中を弥生の乗った電車が警笛を高らかに鳴らして走り始めた。</p> <p>NHK広島放送局の被爆体験募集に寄せられた300通を超える手記をもとに、死と絶望の中で生き抜こうとするひとりの少女の健気な姿をアニメーションで描く。</p>	32分 アニメ DVD
6 1 0 2 8	<p>いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せん けえね～</p> 	<p>このアニメの主人公、寛太は現代の小学生です。寛太は、友達のおばあちゃん（ちづこさん）の話を聞くうちに、原爆のことや戦争のことを自分の問題としてとらえ、平和への決意をしていきます。</p> <p>この作品は、昭和20年8月の広島で起こった実際のお話のもとになっています。</p>	20分 アニメ

戦争・平和・環境

<p>6 1 0 2 9</p>	<p>銀の鈴 ～対馬丸より、 今を生きている君たちへ～</p> 	<p>太平洋戦争末期の沖縄。日本軍部の指示で、沖縄から老人・女性・学童ら 10 万人の疎開が開始された。本土から沖縄の国民学校に転校してきた渡瀬は疎開を奨励。妹アキコは海の危険をしながら引率に志願。子どもたちの親は航海の安全を信じ、我が子を疎開させる。そして彼らは、運命の 8 月 22 日をむかえる。救助された学童たちには緘口令がしかれ沈没の事実は隠された。沖縄に残った渡瀬、疎開先に送られたアキコや子どもたち…。</p> <p>「生き残ってからが本当の戦争だった」</p>	<p>81 分 映画 DVD</p>
<p>6 1 0 3 0</p>	<p>被爆 60 年 ヒロシマの記憶 ～広島を歩く人のために～</p>	<p>1945 年、ヒロシマの廃墟。原爆調査の一環として行われた撮影は、原爆投下の 2 ヶ月後のこと。</p> <p>ハイビジョン映像としてよみがえった原爆映像に現在の映像とインタビューを交え、立体的に広島を記憶をたどる。これからの広島を歩く人のためのガイドともなるビデオです。</p>	<p>30 分 ドキュメンタリー</p>
<p>6 1 0 3 1</p>	<p>象のいない動物園</p> <p><使用不能のため マスターテープ使用</p> 	<p>戦争のために殺された多くの動物たち</p> <p>このお話は、本当にあったエピソードをもとに作られました。</p> <p>戦争が激しくなった昭和 18 年、衝撃のために動物園の動物が町へ逃げだしたら危険だということで、多くの動物たちが次々に殺されました。</p> <p>この映画はその時の悲しい出来事と、戦争が終わり、焼け跡の中でけなげに生きる子供たちの“象を見たい”という熱意が、ついにインドの首相や政府を動かし、象を呼び寄せるまでを描いています。</p>	<p>78 分 アニメ</p>
<p>6 1 0 3 2</p>	<p>タイコンデロンガ のいる海</p>	<p>ある日、青い海に囲まれた南の島が、大騒ぎに。海が白くにごりはじめ、腐った臭いもする。そんなとき、島の少年アカシは不思議な耳なりのなにかに、くじらの声を聞きました。「たすけて！海のみんをたすけて！」夜明けの海に、飛び込んで、くじらの背中にのってつれていかれた海は、恐ろしい世界でした。骨だけになった魚が、うようよと泳ぎまわっています。そしてアカシは、くじらのお母さんから、海を腐らせている魔物・タイコンデロンガの秘密を聞くこととなります。果たして、その正体は…。</p>	<p>28 分 アニメ</p>

戦争・平和・環境

6 1 0 3 3	ながさきの子うま	昭和 20 年 8 月 9 日長崎。再び原子爆弾が落とされました。犠牲になったのは人間ばかりでなく、たくさんの動物も犠牲になりました。その中には母馬と子馬もいました。この作品は大川悦生著「なさきの子うま」をもとに製作した平和人形アニメです。かわいい子馬を主人公に、他の動物も加わり、やさしく平和と生命の尊さを伝えつつ、長崎を最後の被爆地にとの願いを込めた作品です。	27 分 人形 アニメ DVD
6 3 0 0 1	ある森のおはなし るるるのルール	 様々な社会状況の中で、近年、年齢の域を越えて、ますます利己主義化が進行している傾向がある。天知る 地知る 我知る 人知る この「四知」を基本にもう一度考えてみよう。	16 分 アニメ
6 3 0 0 2	環境教育ビデオ 3 年用	身近な環境を調べる ★町をきれいに ★自然を探そう～自然観察マップ作り ★耳をすまして～音マップ作り ★昔をさがそう	25 分 教材
6 3 0 0 3	環境教育ビデオ 4 年用	住みよい環境を見つめる ★きれいな水を求めて ★ゴミをへらす工夫 ★保安林を作った人々 ★各地の暮らしと環境	30 分 教材
6 3 0 0 4	環境教育ビデオ 5 年用	私たちの国土環境を考える ★自然を生かす農業 ★水産資源の保護と利用 ★公害から生活環境を守る ★森林資源と国土	35 分 教材
6 3 0 0 5	環境教育ビデオ 6 年用	人間の営みと環境を考える ★自然と調和した暮らし～遺跡を尋ねて～ ★自然と調和した暮らし～住まいの知恵～ ★自然が生み出した伝統工芸 ★交通、通信の発達と生活環境の変化 ★生活環境をよくする政治	38 分 教材

戦争・平和・環境

6 3 0 0 6	未来への約束	健太とまゆみは、傷ついたカワセミを助けた事により、様々な環境問題の実態を知り、自分たちに何ができるか思案する。	24分 アニメ VHS
6 3 0 0 7	美しい地球をよごさないで -小さなこの手で地球を守りたい-	東京に住んでいる女の子なな（小3）は、親戚のおじさんが営んでいる山小屋で、不思議な絵本と出会います。絵本の中から、飛び出した女の子（イギリス人）と友だちになったななは、世界中を旅するのです。ある日、ななは、おじさんから“森のささやき”“風の歌”、そして“地球の歌”を聞きに行こうと誘われます。しかし、都会の音に慣れているななには何も聞こえません。でも、貴重な体験を重ねたある日、ななの耳に、木の中を流れる命の音がはっきりと聞こえたのです。そしてななは…。	28分 環境映画 VHS
6 3 0 0 8	地球の秘密 総集版	アースくんの魔法で時空さえもひとつ飛び。約46億年前の宇宙の始まりから地球の誕生、恐竜時代、人類の祖先の誕生といった地球の歴史を目の当たりにし、留美ちゃんと英一くんの「地球」への探求の心はますます膨らむのだった。 第一章 地球の歴史を探れ 第二章 自然界のバランスを知ろう 第三章 現在の地球を探れ 第四章 みんなで地球を守ろう 第五章 その後のおはなし	28分 環境映画 VHS

戦争・平和・環境

<p>右記に記載</p>	<p>もったいないばあさんと 考えよう 世界のこと</p> <p>DISC1:63009 DISC2:63010 DISC3:63011</p> 	<p>地球の問題と厳しい環境で暮らす世界の子どもの現状、それらの問題が私たちの暮らしとどのようにつながっているのかをわかりやすく伝える DVD。作者・真珠まりこと、もったいないばあさんが、命の大切さを伝える「もったいない」という言葉のメッセージと共に語りかけます。</p> <p>DISC1 地球で起きている 10 の問題</p> <p>1. 天気がおかしい 2. 森がきえる 3. 土地がある 4. 生きものがきえる 5. 食べものがたりない 6. きれいな水が飲めない 7. 戦争がおきる 8. 難民がうまれる 9. 子どもがはたらかされる 10. お金持ちと貧しい人の差がひろがっている</p> <p>DISC2 世界の 10 人の子どもたち</p> <p>1. インド 2. カンボジア 3. ネパール 4. スーダン 5. インドネシア 6. メキシコ 7. シエラレオネ 8. ロシア 9. レソト 10. 日本</p> <p>付録 DISC3 インド取材映像</p>	<p>① 41 分 ② 19 分 ③ 10 分 3 枚組 DVD</p>
<p>6 3 0 1 2</p>	<p>愛華ちゃんの地球</p>	<p>新作アニメーション映画「愛華ちゃんの地球」は、愛華さんの「地球の秘密」を作りだすまでの短い生涯の伝記的作品です。</p> <p>環境教育関連の授業のほか教科外特別活動で、鑑賞し、話し合える適切な上映時間になっています。感動のうちに、環境保護を日常生活の中で行動・実践していこうという「心」を育むことができます。</p>	<p>33分 アニメ VHS</p>